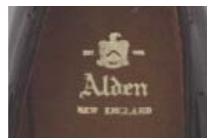


# STYLING

## MONO

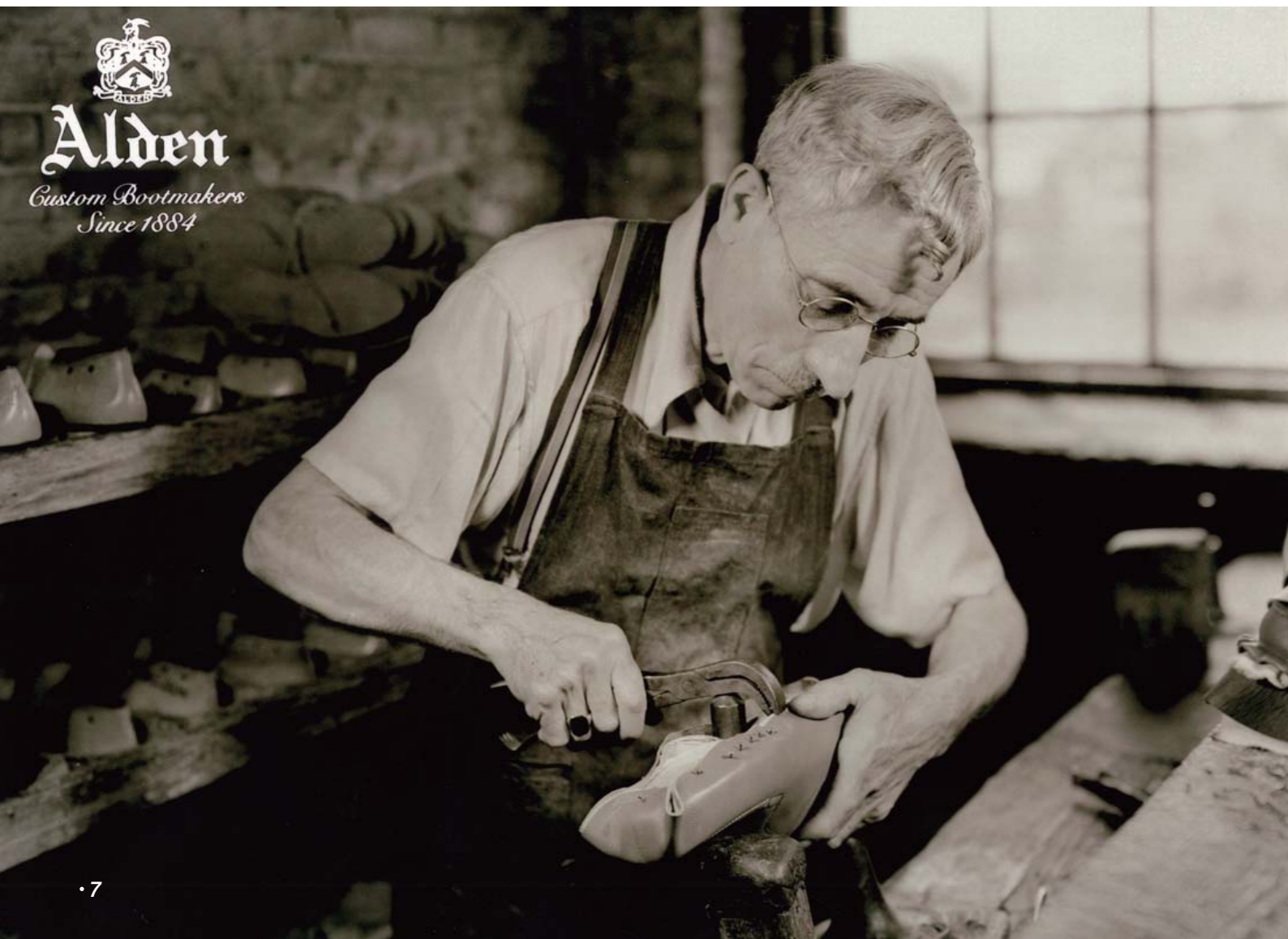
オールデン・オリジナルの木型は1930年代に製作され、現代に至るまでそのスタイルはほとんど変わっていない。オーソペディックシューズ・デザイン分野を開拓し、快適で履き心地のいい、歩くことに重点が置かれた作り。不変のシェイプに魅了されてしまう。



### VOL.23 ALDEN SINCE 1884~

●【オールデン】  
Photo/Tomoaki Tsuruda (WPP)  
/THE LAKOTA&Co.  
Text/Teruhiko Doi (WPP)

紳士靴の世界で名靴と称されるブランドは英国製やイタリア製に多いという印象が強いが、実はアメリカ製にもこの世界で名靴の称号を欲しいままにする靴がある。それが『オールデン』である。オールデンの靴を称する上で、誰もが最初に思い浮かべるのは「コードバン」であろう。そう、馬のお尻の部分にある最上級の革の部分を指す素材の名である。この限られた量しか生産されない丈夫で上質な革の最大の特徴は、艶だ。専用のクリームで磨き込んでいくと革製品を所有するこの喜びを心の底から愉しむことが出来るのである。ただし、繊細なこの革は使い込めなければ美しく育て上げていかなければならない。上手にコードバンを履きこなしているのか男が問われる靴でもあるのだ。



通称ナンバー 8 と呼ばれるバーガンディは  
 オールデンのコードバンの顔  
 ともいうべき存在。  
 この微妙な色合いはまさにオールデン  
 だけのものといえる。  
 長年履き込むことで、育てていく  
 楽しみを味わえる靴なのである。

# STYLING

## MONO

オールデンの定番モデルに採用されている  
 木型はモディファイドラスト、バリーラスト、  
 ミリタリーラスト、バンラストの4種。  
 特にハンディキャッパー用の靴のデザイン  
 から生まれたコンフォートラストである  
 モディファイドラストは有名。  
 木型の歴史はオールデンの矜持なのだ。



コードバンチャッカブーツ【#1339】/価格10万2900円。グッドイヤーウェルト製法による名作シューズ。メジャープロセスは150~180工程、  
 コードバンに関しては200工程を経て完成する。オールデンのシューズはアップパー素材に世界中から集められた最高品質のベジタンまたは  
 アニリンカーフを採用。ライニング~中底~本底~ウェルトに至るまで純天然植物タンニン仕上げ。コードバンはシカゴのホーウィンレザー製。

コードバンの伝統的な製革技巧は  
 ドイツ系移民によってニューヨーク市の  
 革工街に持ち込まれたのが  
 始まりとされている。

非常に特殊なこの技巧は、その後の  
 アメリカの発展を支えた大量生産とは  
 真逆の、職人的製法であったために、  
 現代まで少数の革なめし工によってのみ  
 大切に受け継がれてきた技巧なのである。

この昔ながらのなめし方法と仕上げは、  
 純天然植物タンニンでなめし、  
 手作業で着色、つや出し、仕上げが行われる。  
 製革に適しているのは農作業用の馬だが、今日では  
 そのような大きなバツツのとれる馬は減っており、  
 コードバンは希少な素材になっている。

純粋なこの革なめし技巧はまさに「幻の技」。  
 アメリカ国内でも最高級のコードバン製革を  
 行う職人は数名を残すだけとなっている。  
 オールデンのコードバンシエルコードバンは  
 全作業を完了するまでに約5ヶ月を要する。  
 その希少な素材を丹念に縫い上げる同社の  
 職人たちによって、いつまでも履き続ける  
 ことができる名品が生まれるのだ。

同社のモデルで有名なものは  
 コードバンチャッカブーツの『1339』。  
 スーツスタイルからカジュアルまで  
 幅広いファッションに似合うシューズとして  
 いまも人気のアイテムである。  
 いつまでも大切に履き続けるための  
 アフターケアが整っている点も評価される。

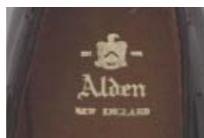
オールデンの靴を評するのに忘れてはならないのは、シャンクの優秀さ。特にオーソペディックシューズからの影響を受けた幅広いシャンクは、  
 履き心地のよさを最上級のものにしてくれる。また、ライニングとアップパーの間のすべての部分には「ダブラ」と呼ばれる素材が入っており、  
 これが型くずれを防ぎ、皮革の強度を助ける役割を果たしている。特殊な製造工程の中底、本底のクッション性は絶品、という評価が寄せられる。



# STYLING STYLING

## MONO

ミリタリースペックのアーミーモデルは1948年製、ネイビーモデルは1942~1945年に製造されたモデルの復刻。この際使用されていた木型は「アーミー・マンソン・ラスト」と呼ばれ、米政府が所有する木型で各軍需工場に通達されたデザイン。後にオールデンが購入。



## MONO

ハンガリー出身の俳優であり、映画黎明期のハリウッドで名脇役として名を馳せたポール・ルーカスが発注したタッセルが、オールデンによって独創的なデザインを施されて、革紐やタッセルが飾りとして付いているスリッポンが生まれたといわれている。



オールデンによって基本デザインがなされたタッセルモカシは、1957年にブルックス・ブラザーズがタッセルローファーをコレクションの中に加えた。オールデンは特別にブルックス・ブラザーズのために、靴のかかと部分に装飾品をつけたタッセルローファーを製造。それはブルックス・ブラザーズだけの特別限定品として今日まで残っている。アメリカンスタイルの基本のひとつがオールデンによって生み出されたのだ。



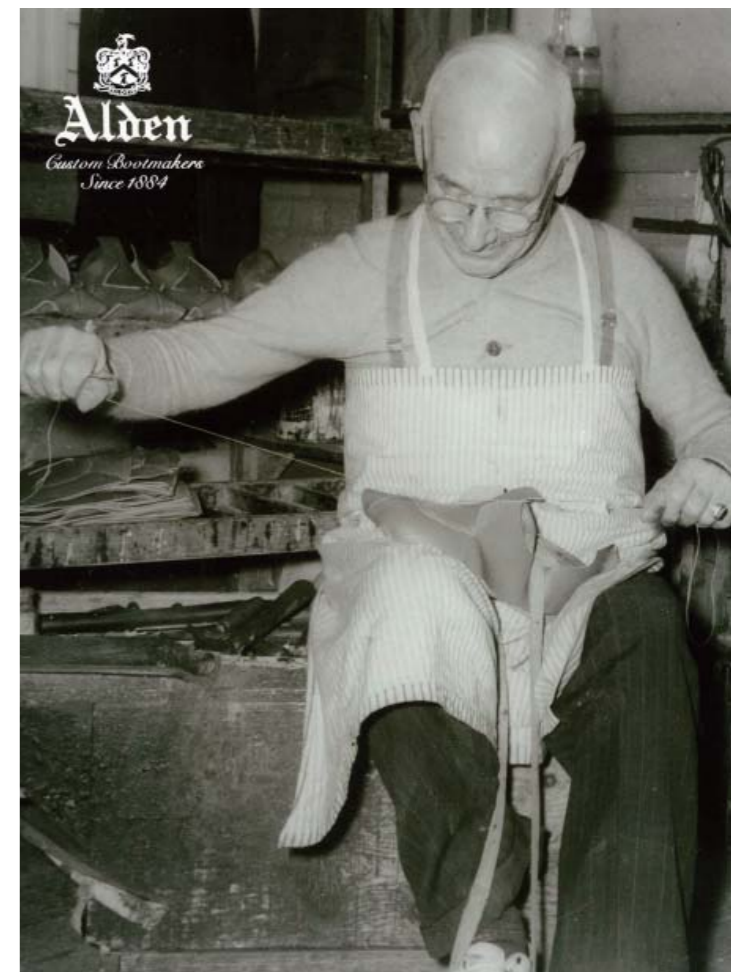
その履き心地の良さと均整の取れた美しさ。世に知られるようになってから60年の歳月を経たタッセルモカシはやはりオールデンのデザインを超えるものはないと断言できるだろう。一足はシューズコレクションに加えておきたい、名品中の名品である。コードバンタッセルモカシ [#563] 価格9万9750円



このタッセルモカシの美しい完成度を見よ！ 1950年代にオールデンが作り上げたシューズはやがて、有名靴店によってアメリカ全土の伝統的な洋服店に紹介されアメリカンスタイルを作り上げた。



トラディショナルな革の鞋底。中底と本底の間には天然コルクがびっしりと塗り詰められ、特殊な液をかけてクッション性を高め、長期間の使用でも疲れにくい構造になっている。



**オ**ールデン・シューカンパニーがマサチューセッツ州ミドルボロウに設立されたのは1884年のこと。創業者はチャールズ・H・オールデン。初期はカスタムメイドブーツや品質の高い紳士靴を受注生産していた。チャールズが退職する1931年頃に提携したTARLOW家がその後、同社の経営を引き継ぎ、現代に至っている。最高品質の紳士用トラディショナルシューズと共に同社を有名にしたのは、問題のある足でも適宜にフィッ

トし、均整回復を可能にする整形法のデザイン分野を開拓したこと。いわゆるハンディキャット分野の靴という、高度な専門分野の先駆者として知られているのだ。この研究は本来的な目的の以外に、トラディショナルシューズそのものの履き心地を良くすることに貢献し、オールデンの名を不動のものにした技術開発でもあった。フィッティングの基本である木型とすべてのパーツに天然素材を使用する。こだわりは、ミドルボロウでの創業当時から変わらない。

# STYLING

MONO

オールデンに関する  
お問い合わせは  
@ラコタ ☎03-3545-3322  
<http://www.lakota.co.jp/>



1884年、マサチューセッツ州  
ミドルボロウで設立された。  
1892年に同州のノースアピントン、  
1931年に同州ブロックトンと移転を  
行い、1970年に創業の地である  
ミドルボロウに近代工場を建設。  
現在に至っている。



コードバンタンカーブーツ[#4540H]バーガンディ  
価格10万8150円  
コードバンの程々伸縮を最大限味わうにはこのモデル。

一度は履きたいオールデンの  
名作シューズの数々。  
もう一足、の欲求が止まらない。



コードバンプレートトゥ[#9901]ブラック  
価格9万9750円  
最もオーソドックスでスタイリッシュな一足。



コードバンVチップ[#54321]バーガンディ  
価格9万9750円  
オールデン・フラットバランスシステムの履き心地。



コードバンローファー[#99162]バーガンディ  
価格9万9750円  
クラシックなアメリカンスタイルの名靴。



クロムエクセル6インチPトゥブーツ[#45960H]  
価格7万7700円  
クレープソールで軽快な履き心地を楽しむモデル。